

舞鶴中ブロック統合校開校準備委員会ニュース

第5号

平成22年7月26日発行

トピックス

今回は『施設部会』を取り上げます。7月15日(木)に市内初の施設一体型小中連携校である「照葉小・中学校」にて、施設部会委員と設計者が参加する施設見学会を行いました。

1 施設部会施設見学会概要

平成22年7月15日(火) 於 照葉小・中学校

【参加者】 施設部会委員, 統合校設計者, 福岡市担当職員 約40名

福岡市初の施設一体型小中連携校『照葉小・中学校』の概要

【所在地】 東区香椎照葉二丁目2番1号

【開校】 小学校 : 平成19年4月1日, 中学校 : 平成20年4月1日

【児童生徒数及び学級数】(平成22年5月1日現在)

小学校 : 508名 17学級 中学校 : 119名 4学級

2 施設部会施設見学会の様子

樋口校長先生のご案内で、施設内をほぼ全てみせていただきました。委員の皆さんは、校長先生に質問したり、写真を撮られるなど、熱心に見学をされていました。今回の見学会を今後の施設部会の活発な議論につなげていただきたいと思います。



【視察前】

樋口校長先生から学校概要の説明を受けました

【体育館】

大小の体育館があり、写真の大体育館では全児童生徒の集会が可能な広さです



【大階段】

中学校教員による小学校の英語指導が行われていました(階段を利用したステップシアターにて)

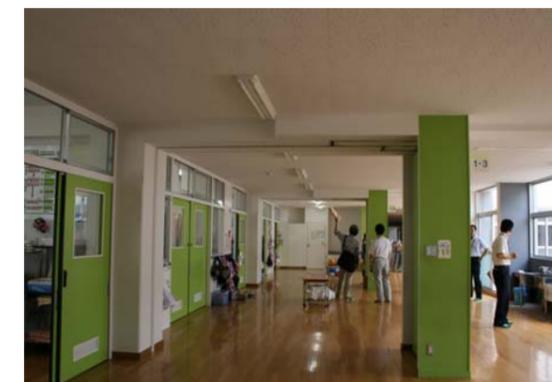


【ランチルーム】

中学1~3年生による交流給食が行われていました

【教室】

教室前には様々な用途に使用できるスペースが用意されています



【太陽光発電】

今話題のCO2排出を減らす自然エネルギーの活用にも積極的に取り組んでいます



3 施設部会施設見学会での主な質疑応答

Q. かなり広い校舎であるが、清掃は誰が行っているのか。

A. モップや雑巾等を使い、子どもが自ら行っている。

Q. ベランダがあるがその使用頻度はどうか。

A. 安全上、人が付いていないと使用させれないため、ほとんど使用していない。

Q. 施設面での照葉小・中学校の良さ、課題は何か。

A. スペースに余裕があるため、学校全体にゆとりがあり、子どもたちが落ち着いて学習できる環境にある。一方で、教室では子どもの荷物や教材を置くスペースが足りずに困っている。

Q. 施設開放はどこまで行っているのか。

A. 体育館は開放してないが、地元のママさんバレーからの要望があり、2学期からの開放を予定している。グラウンドは夜間照明がないため、昼間のみ保護者の野球チームに開放している。

お問い合わせ・ご意見等はこちらへ

開校準備委員会事務局 【教育委員会学校計画課】

TEL: 711-4252 FAX: 711-4600 E-mail: gakkokeikaku.BES@city.fukuoka.lg.jp.

HP: <http://www.city.fukuoka.lg.jp/kyouiku/>